

A7773 115系-300・湘南色・岡山電車区 7両セット

予価:24,900円(税別)

JANコード:134450 カートン内入数:12

A7774 113系-1000・スカ色・幕張車両センター 6両セット

予価:21,800円(税別)

JANコード:134467 カートン内入数:12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)
実車	115系は寒冷地や勾配線区で使用可能な直流近郊型電車として、1963(昭和38)年に登場した系列です。JR西日本岡山地区では国鉄末期に転入した115系300番台が活躍しています。近年では屋上のベンチレータが撤去されているほか、奇数向き先頭車のトイレ部分が閉鎖されているのが特徴です。3両編成と4両編成が在籍しており、朝ラッシュ時のみ双方を連結した7両編成が見られます。 113系は1963(昭和38)年から製造が開始された直流近郊型電車です。房総地区では電化完成当初より地下線乗り入れに対応した1000'番台が主に使用されていましたが、1990年代より新型車両の投入に伴って他区所からの転入車が見られるようになりました。S71編成は大船電車区に在籍していた車両で組成されており、幕張電車区転入に際して補助電源・空気圧縮機の交換、車軸の密封軸受化、座席の交換などが行われた「リニューアル改造」が行われました。2010(平成22)年の夏季には両国〜外房線経由〜館山間に臨時快速「白い砂」が運転され、往年の海水浴臨に準じたヘッドマークの掲出もあって大きな注目を集めました。
商品概要	・マイクロエース近郊型電車シリーズの更なる充実 ・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯。LED使用。ON-OFFスイッチ付 ・フライホイール付動力ユニット搭載

湘南色の115系

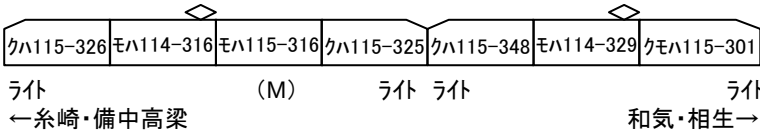


・トップナンバー“クモハ115-301”を連結

・ベンチレータ撤去後の姿を製品化

※トイレを撤去した車両は形状が一部実車と異なります

JR西日本承認済



スカ色の113系



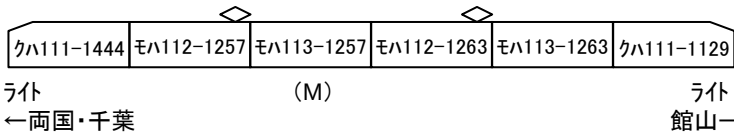
・2010年夏季の姿を再現

・モハ112の補助電源がSIVに交換されたりニューアル車

・下り方先頭車のジャンパ栓受が1本の姿

・「白い砂」のヘッドマーク付属

JR東日本商品化許諾済



オプション 幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連・黒:F0001

付属品 行先シール